

効率化のための事務事業の点検（滋賀県草津市）

取組概要

- ◆平成25年度、平成26年度の2カ年度で、**全事務事業を対象とした「効率化のための事務事業の点検」**を全庁的に実施。
- ◆また、点検結果を踏まえた事業の見直し等の検証手法の一つとして、草津市行政システム改革推進委員会において、**公開の場で、担当課からの事業説明および質疑応答による「事務事業点検中間レビュー」**を開催。

人口 130,938人
(平成28年6月30日現在)

担当 経営改革室
取組事例のURL
<http://www.city.kusatsu.shiga.jp/shisei/gyoseijoho/kaikaku/kieijimujigyou.html>

取組の効果

平成26年度から平成28年度の3カ年における当初予算ベースで、**計約2億6千万円の経費削減**につながった。

平成26年度 中間レビューの様子



創意・工夫した点

- ◆全事務事業の全庁的な総点検を行い、その中で今後も計画的な見直しが必要な事業を工程表対象事業として選定（全41事務事業）
- ◆工程表対象事業の一部について、**公開の場で事業を担当する所属の説明員から具体的な事業の説明や質疑応答を直接行う「事務事業点検中間レビュー」**を開催
- ➔**工程の進捗確認と事業内容のさらなる理解、認識を深めた。**
- ◆各部局の主体的なマネジメントによる事務事業の不断の見直しを行うため、「事務事業見直しチェックリスト」による一定のルーティン化を行い、全庁的な共有化・システム化を図った



他団体へのアドバイス

行政改革における抜本的な見直しについては、各種審議会や委員会など、第三者的立場からの力を借りて進めていくことも有効な手段の一つ！
一方、行政には適切な情報公開等による課題認識の共有化を十分に図る努力が必要！！



平成27年度 中間レビューの様子